

しまね金融広報だより



島根県金融広報委員会(事務局:日本銀行松江支店)は、「広めようお金の知恵
～生きる力、自立する力を高めるために～」を2023年度の活動テーマに掲げ、
「金融知識の普及」と「金銭・金融教育の推進」を目的に活動を行いました。
1年間の主な取り組み等を紹介します。



ごあいさつ



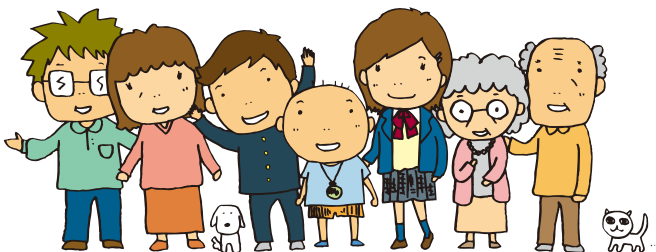
島根県金融広報委員会 会長 長谷川 圭輔
(日本銀行松江支店長)

7月に発行が始まる新しい一万円札の顔、渋沢栄一は、お金は「よく集め、よく散ぜよ」と語りました。もちろん浪費せよということではなく、お金を集めたら投資や寄付を通じて世の中に還元しなさい、という意味です。現金は今でも便利な決済手段ですが、ため込んでも役に立つ訳ではなく、物価が上昇すれば実質的な価値は目減りします。そうであれば少しずつのお金を集めて企業や政府の活動の原資とし、その成果を皆で分配するのが望ましいでしょう。

そのためには、我々一人ひとりが資産運用の効果とリスクに対して十分な理解と判断力をもつことが必要です。NISAの恒久化もあり、幅広い世代が資産形成について学ぶ機会が増えたのは、その意味で大変良いことです。ただ、お金に関して適切な情報を得るのが重要なのはこの分野に限りません。キャッシュレス決済やスマートフォンを用いた金融取引が一段と身近になっていることや、成年年齢の引き下げによって18歳の若者が自分の意思で契約を行えるようになったことも、これらに対する「金融リテラシー」の重要性を一段と高めることにつながっています。

こうした状況も踏まえ、島根県金融広報委員会では、多くの関係者の皆様のご協力を得て、中立・公正な立場から金融知識の普及と金銭・金融教育の推進に取り組んでいます。今後も、県民の皆様と子どもたちの明るい未来に向けて、効果的な取り組みを行っていきたくと考えていますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

島根県金融広報委員会は、日本銀行松江支店に事務局を置き、島根県をはじめとする地方公共団体や財務省、金融庁などの関係機関、金融経済団体などから構成される組織です。当委員会は、昭和25年の設立以降、中立・公正な立場から、金銭・金融教育について時代の要請に応じた活動を行っています。



2024年3月発行

発行:島根県金融広報委員会事務局

〒690-8553 松江市母衣町55-3(日本銀行松江支店内)

TEL 0852-32-1509 FAX 0852-32-2042

<https://www3.boj.or.jp/matsue/kinkoui/kinkoui.html>

金融知識の普及活動

～広く県民の皆さまを対象に、
金融知識の普及活動を行っています～

01 くらしとおかね講演会 …… 10月21日、松江テルサホール

●講師：大竹 文雄氏（大阪大学特任教授）

●テーマ：暮らしに役立つ行動経済学

～正しく判断するために知っておくべきこと～

行動経済学の観点から、詐欺被害を防ぐための方法や、過去の損失を取り戻そうとして更なる損失をしてしまう仕組み等をとても分かり易くご説明頂き、お金に対する意識の持ち方や、日々の行動を見直すきっかけを与えて下さいました。

参加者からは、「行動経済学が世の中に役立っていることが分かった」など、多くの感想が聞かれました。



02 夏休み体験教室～おかねイロイロ探検隊!～ …… 7月27日、28日

日本銀行松江支店と共催で毎年開催しています。

主会場：松江商工会議所

子ども達にお金の役割や大切さ、日本銀行の仕事について学んでもらうとともに、保護者の方々に金銭・金融教育の重要性や日本銀行について理解を深めて頂きました。

参加者からは、「普段見ることのできない日銀のロビーや展示物が見れて良かった」、「お札には様々な工夫がされていることが分かった」、「ゲームを楽しみながらお金の使い方を学んだ」などの感想が寄せられました。



●小学校1年生～3年生向け

●内容：日銀のお仕事体験（お札の数え方、偽造防止技術）、カレー作りゲーム等

▽ お札の鑑定体験

●小学校4年生～6年生向け

●内容：日銀のお仕事体験（お札の鑑定・鑑査、偽造防止技術）、おこづかいゲーム等



●全学年共通

●内容：日銀ロビー見学および仕事内容の説明、展示物見学

▽ 展示物見学

▽ 日本銀行松江支店ロビー見学

▽ カレー作りゲーム



03 金融教育公開授業in美郷町立大和小学校（金銭教育研究校） …… 11月1日

2022・2023年度の金銭教育研究校である美郷町立大和小学校では、3年生の総合的な学習の時間の公開授業を行ったほか、いちのせかつみ氏による講演会を行いました。

▽ 講演会の様子
生活経済ジャーナリスト
いちのせかつみ氏

●場所：美郷町立大和小学校

●主催：島根県金融広報委員会、美郷町立大和小学校

●後援：島根県教育委員会

●参加者：1～6年生、保護者、教員、教育委員会等

●内容：・公開授業 総合的な学習の時間 3年生

「大和のすてきを見つけよう」

・講演会 講師 いちのせ かつみ 氏

テーマ「子どもはお金がすきやねん！

ほしいモノとひとつようなモノ」

・研究協議

▽ 公開授業の様子



美郷町内の産直市で販売されている、1パック600円のシイタケの人気の秘密について考えました。



お金の本当の価値や賢い使い方について、とても優しく丁寧に教えて頂きました。

金銭・金融教育に対する理解を深め、学校における金銭・金融教育を推進して頂くことを目的に、島根県教育委員会と共催で毎年開催しています。県内各地の小・中・高等学校等の教員や教育関係者の方々に多数お集まり頂きました。

会場：松江テルサ 大会議室

- 基調講演では、金融広報中央委員会の竹内俊久が「今、求められている金融教育とは」と題して講演を行いました。長年金融教育に携わり、教材作成、小中高教員や大学生への講義を担当してきた経験を踏まえ、お金の教育の目的、子どもの発達段階に応じて身につけたい内容、少ない時間で高い効果を上げる教材の使い方につき説明を行ったほか、参加した指導者向けに資産形成に関する知識や金融の特質についても幅広く説明を行いました。



▽ 講演の様様
金融広報中央委員会 竹内俊久



- 金銭・金融教育研究校である3校には、創意・工夫に満ちた金融教育の研究・実践発表を行って頂きました。

研究校の実践発表より

● 島根県立益田翔陽高等学校（1年目）

複合型専門学校としての特色や地域とのつながりを生かしながら、金融や経済の仕組みを理解し、多様な視点でリテラシーを身につけることを目的に、生徒たちが生産、作成している商品の販売学習や、公共の授業に金融教育の観点を取り入れる形で学習を進めました。例えば、消費者物価指数の推移や、フィンテックの身近な活用事例、キャッシュレス決済のメリット・デメリットについて学習したほか、キャリア教育の視点を踏まえ、学校に来た求人票の中から興味のある企業について調べることによって、勤労観や賃金の価値観を形成するきっかけを作りました。



▽ 求人票の企業を調べた結果

管工事や、電気工事に関係がある企業で、地元の企業というのがとても良いと思ったから。地元の人たちと関わることができ、やりがいも多く感じられると思いました。

● 美郷町立大和小学校（2年目）

5年生では、1万円の予算で1週間を乗り越えるゲームを通して、お金の使い方や大切さについて考える授業を行いました。6年生では、1食分の献立や買い物の仕方について考えることによって、家族の一員としてより消費生活を自分事として捉えることができました。3年生の総合的な学習の時間では、美郷町内の産直市で人気の1パック600円のシイタケについて、実際の生産者の言葉を聞いて、栽培の工夫や苦勞、生産者の思いや願いを知りました。そのうえで、商品の価値について考え、商品の良さを多くの人に伝える言葉も考えるなど、地域と共に学びを深める大変意義深い取り組みを行うことができました。



● 松江市立義務教育学校八束学園（2年目）

小学2年生の「模擬のお金を貯めてゲームにチャレンジしよう」の授業では、八束学園独自の疑似通貨である「ピオニドル」を使って、目標に向かってお金を貯める楽しさ、欲しいものや必要なものを自分で選択する難しさをゲーム形式で学習しました。特別支援学級の「お小遣いの使い方を考えよう」では、自由時間やトランプができる権利をタブレットを使って購入する授業を実践し、お金を貯めて使う学習をしました。中学3年生の「資産の運用を通して主体的に経済と関わる力を育てよう」では、資産形成をすることの意義や、投資に関する基礎知識を学習した後、研究費で購入した「資産形成ゲーム」を行い、実際の経済での投資の役割や経済の動きなどを学ぶことができました。



銭・金融教育の支援を行っています～

02 金融広報アドバイザーによる出前講座

島根県金融広報委員会では、お金の専門家に「金融広報アドバイザー※」を委嘱し、県内の学校などに派遣することで、授業のお手伝いをしています。今年度は学校向けを中心に79件(昨年度は65件)の出前講座を行いました。

小・中・高等学校のほか、特別支援学校や盲学校、障害者支援施設への派遣依頼も目立ってきており、金融リテラシー習得のニーズが増えていると実感できる年となりました。

※金融広報アドバイザーとは…
金融・経済や年金、保険、生活設計、消費者問題などの分野で活躍している専門家です。

●高等学校向け

若者の消費者被害の事例や、トラブル回避方法について
一人暮らしの生活費、年金、社会保険に関する知識について

▽高校生向け



▽一般社会人向け



●中学校向け

家計にかかるお金の話、自立して暮らしていくための知識について



▽小学生向け



▽小学生向け



●小学校向け、親子活動向け

限られたお金で買い物をを行うゲームや上手なお金の使い方

●子育て世代、一般社会人向け

資産形成や生活設計について



●教育関係者向け

上手に使う物やお金～授業作りのヒント～

03 金融広報アドバイザー等協議会兼研修会

5月31日

島根県金融広報委員会では、県内でご活躍頂いている「金融広報アドバイザー」に年1回お集まり頂き、年度内における出前講座の方針やそれぞれが行っている講座の工夫点について協議を行い、相互に高め合いながらよりよい講座を提供できるよう、情報交換を行っています。

▽会議の様様



今回は、島根県金融広報委員会会長(日本銀行松江支店長)が、「山陰経済の動向と全国の物価・賃金情勢について」の講話を行う等、後学のための研修会も実施しました。

金融広報アドバイザーのご紹介!

(注意) 講師の指定については、ご希望に添えない場合がございます。

氏名	資格
池原 元樹	ファイナンシャルプランナー
内田 浩二	ファイナンシャルプランナー
遠藤 郁哉	弁護士
遠藤 紀子	消費生活相談員、元高校教員
加藤 範子	ファイナンシャルプランナー、消費生活アドバイザー
野々村 千映子	ファイナンシャルプランナー、元小学校教員
細川 豪	ファイナンシャルプランナー

おかねに関する
講演会や出前講座に無料で
講師を派遣します



2024.3月現在 五十音順


2023年度金融知識普及功績者として、金融広報アドバイザーの遠藤紀子さん、野々村千映子さんが受賞され、金融担当大臣および日本銀行総裁の連名による表彰状が授与されました。これまでも同表彰を複数名が受賞するなど、皆さん熱心に活動を続けて頂いています。

出前講座テーマ例 金融知識豊富な講師を派遣します〈無料〉

島根県金融広報委員会では、学校での授業や教員向けの研修会、PTA総会、親子活動、参観日、講習会、公民館などでの勉強会に、専門的な知識を持つ金融広報アドバイザーなどの講師を無料で派遣しています。

★金融広報アドバイザーは各都道府県金融広報委員会が選定し、金融広報中央委員会が委嘱しています。

(注意) 資産運用や金融トラブルの処理に関する個人の相談に応じることはできません。
テーマはご希望に添えない場合もございますのでご了承下さい。

テーマ① 金銭・金融教育 親子活動、PTA向け講演会向け	<ul style="list-style-type: none"> ●おこづかいゲームやクイズに挑戦しよう! ●子どもとのお金の話をしましょう ●生きる力を育む家庭でできる金銭教育のすすめ ●社会人になるために～税金とは・社会保険とは～
小学校向け 	<ul style="list-style-type: none"> ●「じょうずに使おう物やお金」<家庭科5年生単元> ●私たちの生活とお金 ●「カレーづくりゲーム」に挑戦しよう! ●目指そう買い物名人～修学旅行の買い物を模擬体験してみよう～
中学校向け	<ul style="list-style-type: none"> ●私の命を育んだお金はいくら? ●私たちの生活と企業 <社会科公民> ●将来の生活設計と身の回りのお金について
高等学校向け『巣立ち教室』	<ul style="list-style-type: none"> ●テーマ① ひとり暮らしの生活費 <ul style="list-style-type: none"> -学生・社会人の生活費 -学費と奨学金について (PTA向けでも可) ●テーマ② カード社会におけるクレジットカードの使い方、仕組み ●テーマ③ 契約とは、自己責任とは ●テーマ④ 消費者トラブルに巻き込まれないために ●テーマ⑤ 年金・保険、預金・金利の仕組み等、資産形成、投資とリスク
テーマ② 生活設計・家計管理	<ul style="list-style-type: none"> ●自分で見つける! 我が家の家計のベストバランス ●60代から始める人生設計～自分らしく暮らすために～ ●終活のためのエンディングノート ●年金は賢く使おう～計画・見直しで充実年金生活～ ●贈与・相続について
テーマ③ 消費者問題	<ul style="list-style-type: none"> ●気をつけよう! 最近の消費者トラブル～事例と対策～ ●賢い消費者になるために～契約の基本～、～お金の基礎知識～
テーマ④ 金融経済	<ul style="list-style-type: none"> ●金融商品の基礎知識と選び方 ●私たちを取り巻く金融経済の動き ●仕事と経済のしくみを知ってお金の働きを考えよう

- 実施時期：随時(平日・休日を問いません)
- 実施時間：1回あたり60～90分程度(連続講座も可)
- 参加者：原則10名以上のグループ
- お申込み時期：原則として開催日の45日前まで
- 費用：無料(当委員会が負担)ただし、会場は主催者でご用意下さい

まずは、お気軽に
お電話ください



島根県金融広報委員会(事務局:日本銀行松江支店)

〒690-8553 松江市母衣町55-3 TEL:0852-32-1509 FAX:0852-32-2042

<https://www3.boj.or.jp/matsue/kinkoui/kinkoui.html>

↑↑当委員会のホームページでもご覧いただけます↑↑

※資料を無料で提供します。刊行物の一覧は金融広報委員会のホームページでもご覧頂けるほか、直接請求することもできます。

知るぽると

検索

<https://www.shiruporuto.jp/>



講師派遣依頼書

知るぽると
島根県金融広報委員会

(コピーしてお使いください)

- ※本依頼書にご記入いただき、FAXまたは郵送でお申込みください。
- ※ご提供いただいた個人情報は、講師派遣に関する事務以外に使用することはありません。
- ※講座終了後には、「実施報告書」のご提出をお願いしています。

年 月 日

島根県金融広報委員会事務局 宛

〒690-8553

松江市母衣町55-3

日本銀行松江支店内

TEL : 0852-32-1509

FAX : 0852-32-2042

【依頼者】

住所 〒 -

学校名・団体名・ご担当者名

TEL. - -

FAX. - -

メールアドレス.

日 時	年 月 日 () : ~ :
場 所	会場名 /
	住 所 / 〒 -
	T E L / - -
	最寄駅〈バス停〉 /
対 象 者	名 (学年)
テ ー マ	(できるだけ詳しくご記入ください)
資料送付先	(依頼者住所または会場など)
準 備 機 器	(準備が可能な機器を、○で囲んで下さい) パソコン / プロジェクター ・ スクリーン / 電子黒板 / マイク / ホワイトボード / レジユメ印刷
そ の 他	

